

障害者就業・生活支援センター主任就業支援担当者研修

事前課題の提出について

科目「主任就業支援担当者の役割」及び「ケーススタディ」（事前提出課題）では、受講者全員が作成した事前課題をもとに、小グループでの意見交換及び事例検討を行います。

つきましては、円滑な意見交換を図るため、以下の通り事前課題の作成・提出をお願いします。

1. 事前課題の内容

(1) 「主任就業支援担当者の役割」（講義・意見交換）

各支援センターの取組を参考にし、**4名程度**のグループに分かれて意見交換を実施しますので、センターの状況及び主任就業支援担当者の役割として取り組んでいること、工夫していること等を様式「主任就業支援担当者の役割」へのご記入をお願いします。

(2) 「ケーススタディ」

研修受講者全員が支援事例を提出し、小グループで事例検討を行い、スーパーバイザーから助言を行います。

以下をご参照の上、様式「ケーススタディ」へのご記入をお願いします。所属と報告者名を削除した上で、受講者に配付します。

① 事例の選定

精神障害者又は発達障害者・高次脳機能障害者・難病患者に対する就業支援の事例を選定すること（該当する事例の選定が困難な場合は他の障害種類でも可）。

② 資料の作成

次の表を参考に様式「ケーススタディ」に記載してください。

イ 事例のテーマ	※事例の特徴を端的に表すテーマ名を記載します。 例)・不定期に長期欠勤がある方に対する支援について ・短期間で離職を繰り返す方への支援の方法
ロ 討議したい内容	※グループワークで討議したい内容を記載します。 例) ・前触れなく突然欠勤し、そのまま欠勤が長期に渡ってしまう方に対する支援目標と、支援方法について検討したい。 ・人間関係の不調や体調不良を理由として短期間で離職を繰り返す方に対し、職場定着を図るための支援方法について検討したい。
ハ 事例の概要	※支援対象者の障害の状況、主な職歴、職場環境の概要、関係機関、就業状況、家庭状況等、討議したい内容に関する事実を記載します。
ニ 問題点・支援計画	※受講者が問題として把握した内容と、原因の分析、支援計画を記載します。 例) ・対象者は、定期受診で主治医に対し体調の変化を報告できていないため、長期欠勤を要する症状悪化に至っている。対象者と医療機関との適切な情報共有を目的として、受診に同行し対象者と主治医・PSWとの関係形成を行う。 ・新しい上司の語気の強さに対する恐怖により、対象者が上司とのコミュニケーションを避け、さらに孤立感を深めたため、離職を検討するまでになった。上司の言動の受け止め方について相談するとともに、ストレス対処法（社外での相談等）を検討する。
ホ 実施した支援の内容と結果	※④に基づき実施した支援の内容と結果を記載します。 例) ・受診に同行した結果、対象者・主治医・PSWと課題を共有でき、通院時にPSWから対象者に対する状況確認や助言が得られるようになった。その結果、欠勤が減り、長くとも2日程度に抑えられるようになった。 ・相談により上司の言動の受け止め方や余暇の過ごし方について整理した結果、離職には至っていない。ただし相談は頻回であり、離職の意志が完全になくなったわけではない。
ヘ 考察	※実施した支援内容を分析し、考察したことを記載します。 例) 支援の効果、継続している課題、今後の支援の方針、グループワークで検討を深めたい内容など

(3) 個人情報の取扱い

事例の作成に当たっては、事前に対象者等に必要な同意を得ること。

資料は、作成者の所属と氏名を削除した上で受講者に配付するため、対象者及び企業が特定できる情報の記載は避けるよう、留意すること。

対象者の氏名、企業名、関係機関等の名称はアルファベットによる表記と一般名称の組み合わせとする。

(例) Aさん、B事業所、C公共職業安定所

2. 事前課題の提出

(1) 主任就業支援担当者の役割

(2) ケーススタディ

【集合形式の場合】

上記(1)は5部コピーのうえ、研修にご持参いただき、グループ内で配布してください。なお、1部は事務局にご提出ください。

(2)は提出期日までに下記ホームページに記載の方法にてご提出ください。

【オンライン形式の場合】

上記(1)、(2)ともに、提出期日までに下記ホームページに記載の方法にてご提出ください。

<提出期日等>

各回の提出期日等については、ホームページをご確認ください。

【障害者就業・生活支援センター職員研修】

「8. 受講の準備」

<https://www.jeed.go.jp/disability/supporter/seminar/training.html>

(お問い合わせ先)

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター

職業リハビリテーション部 研修課 研修第二係

TEL : 043-297-9095 FAX : 043-297-9056 E-mail : stgrp@jeed.go.jp